

令和3(2021)年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称: 郡山市喜久田地域交流センター
施設所在地: 郡山市喜久田町堀之内字下河原1
指定期間: 平成31年4月1日～令和6年3月31日

評価項目: 市民の平等な利用の確保
1 平等利用: 市民の利用に当たり、公平であるか。
2 危機管理、事故・災害等への対策・対応

施設の効用の最大限の発揮
3 管理運営方針: 市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した。
4 事業実施状況: 計画どおり事業が実施されているか。
5 広報・PRの実施: 利用促進のための取組みを実施しているか。

管理経費の縮減
10 帳簿管理・経理: 帳簿等は適正に管理されているか。
11 収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況

管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤
12 人員・研修体制: 人員の配置、勤務時間、労働環境等は適切か。
13 収支状況: 収支予算書どおりの収支状況となっているか。
14 連絡調整: 協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。

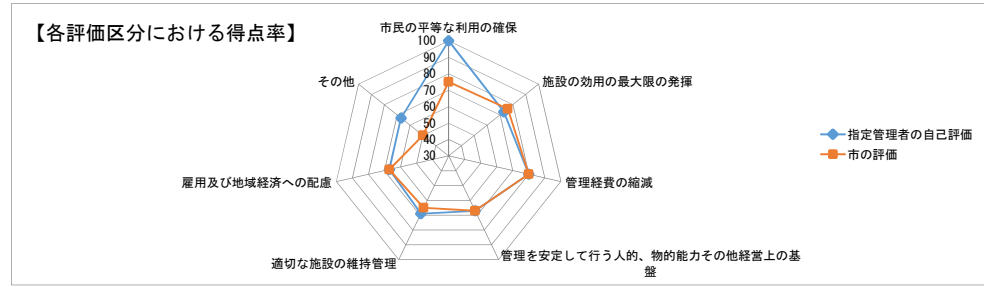
適切な施設の維持管理
15 施設、設備の保守管理: 法定義務が確実に履行されているか。
16 安全の確保: 建物、設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。
17 清掃・衛生・美観維持: 利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。
18 備品の管理: 備品が適切に管理されているか。
19 持ち込み物品等の管理: 持ち込み物品等が適切に管理されているか。
20 法令等遵守: 法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。
21 個人情報保護: 個人情報保護に関する規定が遵守されているか。

雇用及び地域経済への配慮
22 雇用・労働条件への配慮: 労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の遵守がなされているか。
23 地域経済への配慮: 計画通りに市内からの職員採用を行っているか。

その他
24 活動目標: 設定した指標の目標値(開館日数290日、講座回数2回)を達成しているか。
25 成果目標: 設定した指標の目標値(利用者数14,000人)を達成しているか。
26 指定管理者業への姿勢: 積極的な管理運営、市に協力的であるか。

実績
令和元(2019)年度: 5,694
令和2(2020)年度: 5,095
令和3(2021)年度: 5,264
令和4(2022)年度: 48
令和5(2023)年度: 9,319
合計: 16,053

サービス向上対策
・季節に合わせた入浴サービス(菖蒲湯、ハーブ湯、カリン湯、ゆず湯、りんご湯等)を実施し、サービスの向上に努めた。
・郡山茶商組合から寄贈された新茶を堪能していただいた。



【一次評価(指定管理者による自己評価)】
評価: B
点数: 72
評価内容: 【総合評価(評価できる点等)】 2人の交代制のため、打合せや申し送りを密にし、利用者に適切に対応できるように努めた。また、効率的な運営を心懸け、職員間のみならず他の交流センターとの情報共有を的確に行い、利用者が安全・安心して利用できるような、施設の維持管理及び更なるサービス向上に努めた。

【二次評価(市による評価)】
評価: B
点数: 70
評価内容: 【総合評価(評価できる点等)】 昨年度に引き継ぎ、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う事業休止や人数制限を実施する中で、教養事業・地域交流事業の実施や季節に合わせた入浴サービスの提供を行うとともに、他の地域交流センターと情報を共有するなど、新規利用者の拡大等に取り組んでいる。

【改善のための行動計画】
行動計画
【前年度の指摘事項】 利用者数は昨年度の5割程度に減少し、目標値の54.1%であったことから、新型コロナウイルスの影響を踏まえた上で、利用者数の確保に向けた創意工夫を検討願いたい。
【改善対応状況】 他の地域交流センター(4施設)と共同で、「新規利用者をもっと増やそう!」をテーマにカイゼン活動を行い、①施設内PR方法の見直し②郡山市社会福祉事業団ウェブサイトの活用③行政センター等を介してのPR活動に取り組んだ。